

# 「対立から共生の文化へ」

## 「平和・健康寿命宣言」に賛同

小松電機産業株式会社・人間自然科学研究所(松江市長福富町)は8日、同社太陽ホールで「対立から共生の文化へ」をテーマに座談会を行い、全国から約150人が参加した。

### 小松電機産業・人間自然科学研究所

座談会では、同社代表取締役の小松昭夫氏が座長を務め、パネラーとして龍谷大学名誉教授の平田厚志氏、龍谷大学教授の李洙任(リー・スーイム)氏、広島県日韓親善協会理事、広島オーストリア協会運営委員の田中勝邦氏が登壇。同時テレビ出演で、韓国安重根記念館局長の李恵筠(リ・ヘギョン)氏、小松コリア社長の尹熙竣(ユン・ヒジュン)氏、永続的成長企業」の吉田正博氏が加わった。

各パネラーの自己紹介の後、会場の参加者を交えて、平和について、それぞれの立場や文化の違いから発生する問題などについて意見を交わした。最後には、花柳流の花柳萌後氏が「八雲立つ日本 出雲から陽が昇る 対立から共生の文化へ 出雲から和譲で進化する 平和から令和への平和 健康寿命宣言」を朗読。小松代表が地方創世の



小松代表取締役(左端)が座長となり、ディスカッションするパネラー。8日、小松電機産業太陽ホール

全国世界モデルとして世界縁結び水と火と健康寿命の聖地構想実現を祈願し、八雲立つ日本、出雲から全世界へ提言を行い、会場の拍手で賛同された。

## 袖師地蔵 闇に姿浮かぶ



灯籠の明かりで姿を浮かべる袖師地蔵＝8日、松江市袖師町

### 「全国・世界水の偉人覚醒顕彰祭」

小松電機産業株式会社・人間自然科学研究所(小松昭夫代表取締役)が、8日午後6時から松江市袖師町の宍道湖袖師地蔵像前で「全国・世界水の偉人覚醒顕彰祭」を行った。祭りは嫁ヶ島万灯会に合わせて行われたもので、袖師地蔵前で、